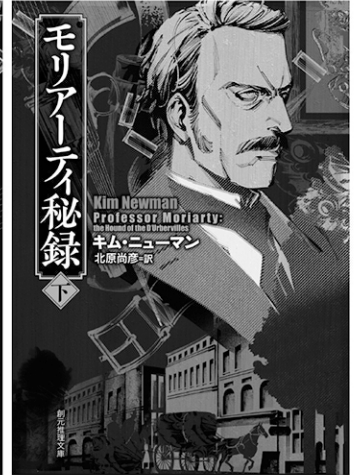
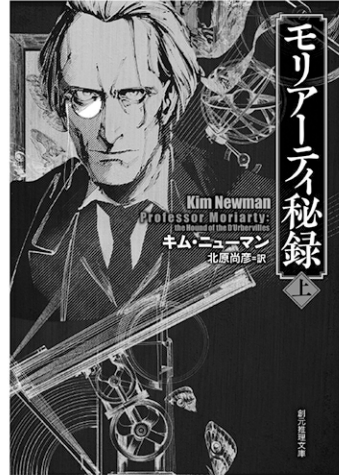


ホームズ最大のライバルは“名探偵”でもあった!

「犯罪の影で暗躍するモリアーティ教授と右腕モラン大佐の、隠された記録。ホームズ正典のネガのような事件は、様々な文学作品とのクロスオーバー。有名な悪役が次々登場する悪党版『ドラキュラ紀元』。……それが本書です、面白くないわけがありません!」

——北原尚彦 (本書記者)



刊行記念特別ペーパー

モリアーティ秘録 上下

Professor Moriarty
The Hound of the D'Urbervilles Kim Newman

キム・ニューマン / 北原尚彦 訳

装画 アオジマイコ

【創元推理文庫】 上 定価(本体1140円+税) 下 定価(本体1200円+税)

東京創元社 〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-5 TEL03-3268-8231
http://www.tsogen.co.jp/

内容紹介

犯罪者に計画や助言を与える悪の巨魁・モリアーティ教授の右腕として活躍したモラン大佐は、二人が経験した奇妙な冒険を文書に残していた——男たちが国家を翻弄する歌姫アイリーン・アドラーの策謀、地方領主の依頼を受けてモランが単身向かった魔犬が出没する地の連続怪死事件……博覧強記の鬼才がシャーロック・ホームズ譚を元に描いた、極上のエンターテインメント!



イラスト◆アネジヤイコ(ワタナベチヨリ)

「モリアーティ教授は、常にアイリーン・アドラーと呼ぶ。」「
彼女のことを「あのあばずれ」と呼ぶ。」「
「アマリカの墓場鳥(ナイツォール)」と呼ばれる歌姫。モラソイワク「天使のようにあどけない顔と、珊瑚のように熟れた肉」と、じわじわと脳に突き刺さる鋼鉄の針のような声の持ち主」。



スマバチの養蜂が趣味。

「推測したり推理したり推論したりするのは、愚か者だけだ」
ヨーロッパ中に名を轟かせた天才で、『小惑星の力学』という著書もある数学教授という表の顔と「犯罪商會(ザ・フرائم)」の首魁として犯罪者たちに助言や計画を与えるコンサルタントという裏の顔を持つ。陸軍大佐と駅長の弟がいる。スマバチの養蜂が趣味。

セバスチャン・モラン

「撃破手」モランじゃないか。相変わらず、生きてるものならなんでも撃つてるのか?」
(犯罪商會)でモリアーティの右腕をとめる狙撃の名手。元ペンカロール第一工兵隊大佐で、インドでは勇名と悪名を馳せていた。一見粗野な乱暴者だが、ベルシヤ公使を父に持ち、イートン校を経てオックスフォード大に進んだ名家の子弟である。



「田夫人のビスケットはどうかな? ひどい代物だが、お前は気に入るかもしれない」
モリアーティとモランが下宿するウエスト・エンドの娼館の女主人。ちなみに彼女お手製のビスケットを食べたモランは「田夫人はパン屋よりも娼館の女将が向いている」と感想を述べている。